

2020年11月15日(日) 10:00~11:00

この活動は、愛知県の「森とみどりづくり」、みなの総研「未来のみなとづくり」助成を受けています。

亀の子クラブ

環境ボランティアサークル 亀の子隊 通信

NO. 232 2020年10月23日号

発行責任 亀の子隊事務局

川と海のクリーン大作戦&ふるさと清掃運動会

前日の雨。翌日も雨。ねらったように晴れてくれました。今年は、コロナの関係で、川と海のクリーン大作戦としても、三河港湾事務所の関係者の参加も期待できないということで、少し、ゴミの少なめのところで実施しました。ところが、何と今年最高の78名の参加となりました。

2020年10月18日

参加者数 78名

ゴミの総重量 180Kg



そのために、人工ゴミ以上に流木を集めてもらいました。

ドリームの会の3年生男子たちを中心に、

参加者は大きな流木をどんどん運んでくれました。活動が終わると、人工ゴミはもちろん、散乱していた流木もほとんどがなくなりました。ゴミはもちろん、流木もないきれいな浜になるといいなあと思います。

さわってみよう、食してみよう、西の浜の魚



午後からは、休暇村伊良湖のキャンプ場で「さわってみよう、食してみよう、西の浜の魚」と題して「タッチングプール」を実施しました。昨年度、参加者が60名を超え、調理人さんたちが悲鳴を上げたことから今年は、参加者を40名にしました。実際には43名でした。

毎年、そうですが、漁師さんが生け簀から魚をバットに移すと、目の前で大きなタイやカレイ、ボラなどがぴんぴんと跳ねるのを見て歓声が上がりました。待

ちきれず、触ろうとする子どもたちもいます。

漁師さんの話を聞いた後は、調理人さんたちがさばいてくれた魚を、刺身やムニエルで食べました。小さなタイは焼いて食べました。参加者のお父さんは、「うちの子は魚が嫌いでもほとんど食べなかったし、魚に触ることもなかったんだけど、今日は魚をつかみ、おいしいように食べてるのを見てすごくうれしい。」とうれしそうな顔で話してくれました。